

## ▼ LPL シリーズ



LPL シリーズ低床シリンダは狭い構造物の隙間に挿入し、ジャッキアップ作業することができます。さらに安全ロックナットは機械式なので、長時間の荷重保持が可能です。

## ▼ チルトサドル

低床シリンダの付属チルトサドルは5度までの傾斜が可能です。



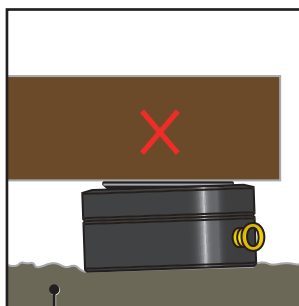
## 特長

- 安全ロックナットは機械式なので、長時間の荷重保持ができます。
- ニトロ浸炭表面処理により耐摩耗性が向上し、腐食の防止とシリンダの内面損傷を防ぎます。
- シリンダ外面と内面は悪天候に耐えられる仕様です。
- プランジャベアリングの表面積拡大により、シリンダ最大能力の5～10%まで偏心荷重に耐えられます。
- プランジャオーバーストローク防止プラグ付きです。
- 偏心荷重に強いダブルウエアリング付きです。
- シリンダ取付け穴、認定されたりフティングアイは標準装備です。
- 単動式の荷重戻りシリンダです。ストロークしたプランジャを戻すために、外部からの負荷が必要です。



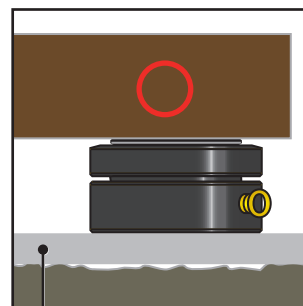
## 重要

## ▼ 誤った設置



不安定な接直面

## ▼ 正しい設置



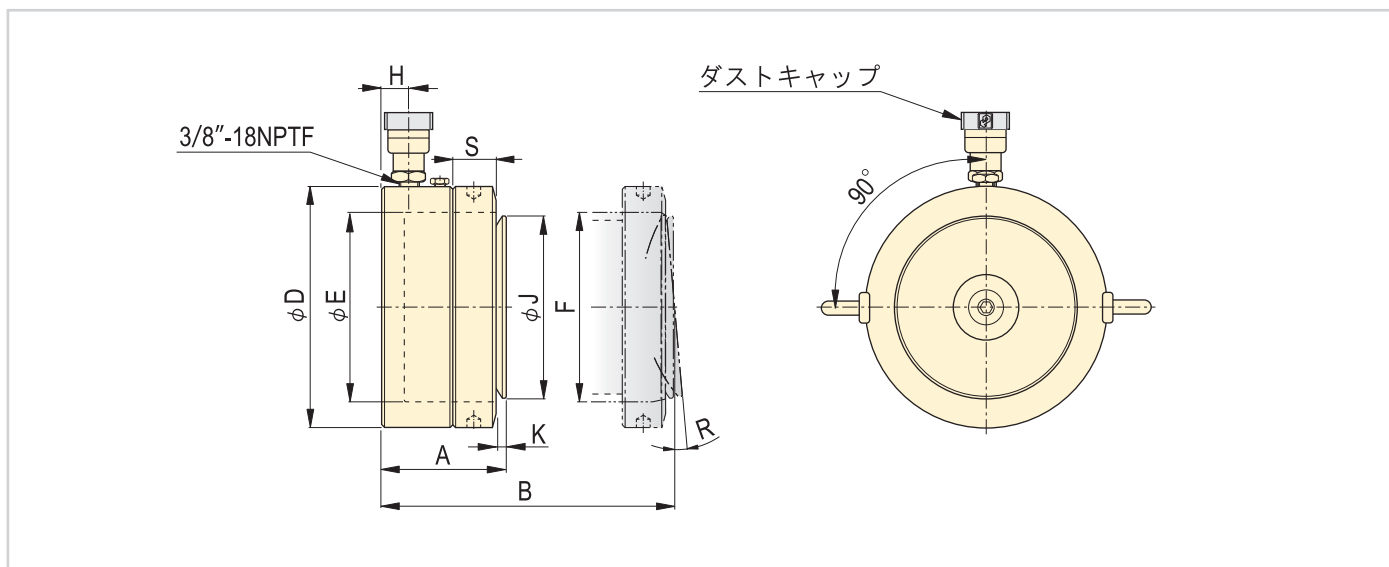
硬く平らな接直面

- LPL シリンダは荷重を支えるために必ず強固な平面に設置してください。砂や泥で覆われた柔らかい不安定な面にLPL シリンダを設置すると破損する恐れがあります。

## ▼ LPL-602～LPL-5002 シリンダ偏心荷重許容率

偏心荷重許容率	シリンダ型式	ストローク (mm)	最大シリンダ能力 (kN)
10%	LPL-602	50	606
10%	LPL-1002	50	1002
8%	LPL-1602	45	1589
8%	LPL-2002	45	1985
5%	LPL-2502	45	2541
5%	LPL-4002	45	4008
5%	LPL-5002	45	5114

## ▼ LPL-602 ~ LPL-5002 シリンダ寸法図



## ▼ シリンダ仕様・寸法表

型式	ストローク (mm)	シリンダ 能力 (kN)	受圧 面積 (cm <sup>2</sup> )	必要 油量 (cm <sup>3</sup> )	A 最短 全長 (mm)	B 最長 全長 (mm)	D シリンダ 外径 (mm)	E ボア 内径 (mm)	F プランジャ 外径ねじ (mm)	H 押側 ポート 位置 (mm)	J サドル 径 (mm)	K サドル 突出 高さ (mm)	R 最大傾斜 許容角度 (mm)	S 安全 ナット 厚さ (mm)	質量 (kg)
LPL-602	50	606	86.6	433.0	126	176	140	105	Tr 105x4	19	96	7	5°	28	15
LPL-1002	50	1002	143.1	715.7	137	187	173	135	Tr 135x6	21	126	8	5°	31	25
LPL-1602	45	1589	227.0	1021.4	148	193	220	170	Tr 170x6	27	160	9	5°	40	43
LPL-2002	45	1985	283.5	1275.9	155	200	245	190	Tr 190x6	30	180	10	5°	43	55
LPL-2502	45	2541	363.1	1633.7	159	204	275	215	Tr 215x6	32	200	12	5°	43	70
LPL-4002	45	4008	572.6	2576.5	178	223	350	270	Tr 270x6	40	250	12	4°	55	129
LPL-5002	45	5114	730.6	3287.8	192	237	400	305	Tr 305x6	49	290	10	3°	61.5	183

## ▼ EVO シリーズ PLC コントロールリフティングシステム



- EVO シリーズの多機能な PLC コントロールは、最高 12 ヶ所のリフティングポイントまで制御が可能なリフティングシステムです。
- EVO モジュール式ネットワークは、複数の EVO 同調用ユニットと連携させて最高 48 ヶ所のポイントまで拡張できる能力があります。
- スマートポンプテクノロジーは、高い精度でリフティングポイントごとのストロークと荷重の情報を昇降作業時に提供します。更にオプションとして重量物の重心の算定が可能です。